



彩の国資源循環工場と環境を考える ひろばからのお知らせ

No.13

2009年12月

<http://www.ecohiroba.net>

報告

川の生き物調査

11月22日
8月2日

毎年4回、季節ごとに調査しています。グリーンアクシオンさいたまさんには水生昆虫に詳しい方が多くいらっしやり、たいへんお世話になっていきます。

今年もたくさん生き物に出会えました。山の木が広く伐採され、上流で野焼きのある吉野川の下ウキヨウサンシヨウウオに来年また会えるかどうかが見どころ！

ご存知ですか？あのポケモンは、子どもの頃楽しかった水辺の生き物との出会いの思い出を、今の子どもたちを知ってもらおうというものなのだそうです。

この機会に、本物の里山の水辺に親しんでみませんか？

また、8月は調査後、生活クラブのマイクラブパーティーを兼ねて、クラブのお肉と森下さんの採れたて野菜で、バーベキュー！

感想

今年はいろんな人が見に来てくれて本当にありがたい。

えらい先生方（坂戸から依田先生、長野から関口先生、名古屋から大沼先生）や、山岳会の人たち、県南の人たち（グリーンアクシオンさいたま）、寄居の生活クラブの人たち、埼玉新聞の取材も受けた（仙元名水）。

三品川の生き物を調べてもらってありがたく思っています。上流に大里広域のごみ処分場があるのが本当に心配だ。ここにも、寄居内外のみなさんを案内して、知ってもらえて本当によかった。寄居町内でも知らない人が多いので、もっと知ってもらいたい。昭和いっぱいまでは牛屋からの糞尿の影響がみられたが、最近は大いぶきれいになったようだ。

水質調査の感想は、湧水はどこもきれいだっただけで、まだ汚染されていないように感じました。川は、塩沢川や敷地内が問題だと思っ。

これからが心配なので、続

けていきたい。(S・M)

塩沢川を川登り

7月22日

三ヶ山の環境整備センター & 彩の国資源循環工場を水源とする塩沢川を、荒川の河口からずっと川の中を歩こうという企画でしたが、実際は途中で陸地が上がって、川の中の不法投棄や川辺のごみ拾いをしながら歩きました。

NPO水フォーラムからは6人、合計9人の参加でした。ちょうどこの日は日食で、神秘的な雰囲気！

上流では日常的に川べりで野焼きの痕跡を発見し、皆下流への影響を憂いました。（後日、埼玉県へ報告）

午後は、寄居町の生活環境課と、塩沢川の水質向上について懇談しました。

川の水質調査

だいたい月1回、行っています。天候などによって日程を決めます。参加希望の方はご連絡ください。

松葉調査報告

通常のダイオキシン測定費用よりは安価ですが、1検体約15万円という高額なので、今までフリーマーケットやカンパ、生活クラブ寄居支部からの寄付など、多くの方が関わりつつ、大変な思いでやってきました。

彩の国資源循環工場は、埼玉県が全面的に関わり、入って来るごみも県内はもちろん、首都圏から大量に搬入されていて、なんと、埼玉県はゴミの流入量が全国1位！ですから、このような市民による調査は非常に大切です、より多くの人たちでこの監視をすることが重要です。

そんなこんなで、松葉によるダイオキシン類・重金属類調査は、今年から生活クラブ熊谷ブロックが行うことになりました。昨年の生活クラブ寄居支部からの寄付金はそちらにカンパしました。

会員募集中！

今年度から会員形体が変りました。会員：年会費3000円→1000円 賛助会員はなくなりました。

会員特典として、すべてのイベントの参加費が無料になり（通常参加費：300円）希望者には詳細資料提供。

お問合せ・お申し込みは…TEL/FAX 048-581-5843